

# CSF被害に役立てて

あいち鴨を美味しく食べる会

## 寿プロジェクトに寄付

大みそかに豊橋駅南口駅前広場で行われた「第5回あいち鴨まつり」(東愛知新聞社など後援)で集められたイベント収益金の一部と募金計8万3485円が、寿プロジェクトに贈られた。写真。

県内唯一のブランド合鴨「あいち鴨」を生産・販売する鳥市精肉店(同市東小田原町)と地元企業などからなる「あいち鴨を美味しく食べる会」が主催したイベントは、あいち鴨入りの年越しそばを振る舞い、過去最高の約1000人が来場。400食限定だったそばは正

午には完売し、箸とお椀の持参率は89・5%でこちらも過去最高だった。寄付を受けた寿プロジェクトは、東三河の農業関係者らからなり、昨年に豊川用水通水50周年記念謝水祭「エロティック東三河」などを企画。寄付金は、CSF(豚コレラ)の被害に遭った東三河の養豚農家への支援に役立てられるという。

(飯塚雪)

